	021		1004	事	務事業	名	庁舎(施設	・設備	請)の管理に	:関する事	務	細	事務	事業名					2	公的関与 2			
	課	名	消	方署	ſ,	Ŕ	名	庶利	务係	電話	番	릉	08	9-964-5	210	メール	アドレス	syobo@d	city.too	on.ehime.jp			
	事業区	区分	施記	没の維	持管理		事業運営	方法	直営・一部	『委託	実施	施計	画	非該当	事業	美期間	年度	₹ ~	年度	☑ 期間設定なし			
	総合言	計画	政策目標	第1章	地球と井	生する	。 快適環境の	Dまち	政策項目	政策項目 6 消防·防		が災体制の		充実		主要施	策 (4)	消防·救急的	方 救急体制の充実				
	事業の	対象	施設利用	者及び	者及び東温市住民								法令										
	事業の目的		最終的	防災! と触れ	拠点とし 1合える ^j	て、有 [[] 易所作	事の際の避難場所の確保及び住民 FIJを行います。					今年		個人および自主防災組織等の防災センターの利用率の向上 を目指します。									
P			防災	センタ	アー内の作	本験施	設の保守	点検及	込び維持 管	管理			非常用発電設備の保守点検及び維持管理										
LAN	活動内容		通信指令設備の保守点検及び維持管理											清掃委託及び庁舎内外の清掃整備									
			空調		の運転及	び維持	持管理																
		指標名 計算式又は指標設定理由									j	単位		平成20			21年度		度	最終目標			
			防災セン	ター和	可用者数		利用人数	/目標	票人数(1,	000人)	,	人	目標実績	1,0 73		+ '	000 50	1,000		1,000			
	成果排	指標											目標	13			50						
	1707143												実績										
													目標										
													実績										
	予算費目 直接事業費 人件費(B)		会計				般会計			費目				-	消防			費					
						20				21 年				平成 22		年度	予算	備		考			
			国・県支出金				0 千円					0 千円					0 千円	4					
			地方債 その他特定財源			0 千円					0 千円			0 千円			-						
D O			一般財源			5,497 千円 4					,326 千円				15	14 千円	4						
				計(A)			5,497					千円				14 千円	-						
			正職員工数	•	0.091	人	· ·	千円		人			千円	0.09	人	 	86 千円	-					
			臨時職員工数・経費		0.000 人		0 千円			人			千円	0.000 人		0 千円		-					
	全体	事業費	貴(A + B)				6,173 千円			5		013	千円			5,200 千円		3					
	一次評	価者	庶矛	务係	総評	合 価点	А	必要	要性 3	有効	生	4	達成	遠度 3	効	率性	4 今後	後の方向性	拡	大·充実			
	項目					評	価	項	目	の	説		明	(一次	评価者	のコン	ント))					
	必要性	充実し	した施設管理を実施することにより、地震・濃煙等の疑似体験を学ぶことができ、災害時における迅速な対応が可能になります。																				
C H	有効性	各種组	災害時の対	対応が	的確に行	え被	害の軽減か	で図れ	ます。														
E C K	達成度	災害	時の対応は	t迅速	に行えて	いるか	が、防災セン	ンター	の利用率	の向上を	を図	る必	要がす	あります。 -									
A C	効率性	PR手	PR手段を見直す必要があります。																				
I	当面の 課 題	市民の	民の防災センター見学者数が少ないので、気軽に利用できるような環境づくりが必要です。																				
0 Z	改革計画	昔の氵	消防資器材を展示することや、各種訓練、催しにおいて防災センターのアピールを行います。																				
	二次評	価者	消防	署長	総評	合 価点	А	必要	要性 4	有効的	生	4	達成	度 4	効	率性	4 今後	後の方向性	拡	大·充実			
			評価で の事項 少エネ対策等長期的な管理計画を検討してください。また、防災センターを市民にアピールし利用率向上に努めてください。												さい。								

	021		1014	事	務事	事業名		車両(D管理	里に関す	る事剤	务	細	事務	事業名	7						公的関与 2		
	課名		洋	消防署係		3	名 庶務		務係 電		話番	番号 0		39-964-	521	10 メー	メールアドレス		syobo@city.too		oon.ehime.jp			
PLAZ	事業区	☑分	 扩	施設の維	 ŧ持管	 管理		事業運営	方法	直営	<u> </u>	実	施計	画	非該	当	 事業期間		年度	~	年度			
	総合計	+画	政策目	票第1章	地球	*と共生	する′	快適環境 <i>の</i>	まち	政策項目	6 洋	防·防			充実		主要	施策	T	 消防·救急	体制の	 D充実		
	事業の対象							3快適環境のまち <mark>政策項目</mark> 6 消防・防						根拠法令					1(.,,	11/7 12/2	F1-103			
	事業の目的		最終的						食又法的な点検を行うことにより、現 こすことのないようにします。					∓度										
	活動内容		車	車両の維持管理に関すること(日常管理)											車両(工作車)取り付けクレーンの保守点検及び維持管理									
			車	両の車	∲ · 整	蛋備·修	繕に	関する事	務					車両積載ポンプの検査事務										
			は			点検別	及び組	が維持管理																
	成果指標			指標	名			計算式	汉は	は指標設	定理	由	単位		平成2	20年	度 平	戎21 :	年度	平成22年	F 度	最終目標		
								事務の性質上指標設定にはなじまない。						目標										
														実績										
														目標										
														実績										
														目標										
														実績										
	予算費目		会計				— <u></u>	般会計			費	目名				į	消防			費				
DO	直接事業費				平	成	20	年度決	算	平成	21	年	度決	算	平成	į	22 年	度子		備		考		
			国・県	支出金				0	千円				0	千円				0	千円	ポンプ車	1台			
			地方	地方債				0 千円					0 千円							広報車 1 指令車 1	台台			
				0他特定財源				0 千円					0 千円			0.75			看載車 1台					
				-般財源								1,630 千円			4,754 千円					1台				
)				(A)								I,630 千円						- 救助工作車 1台 はしご車 1台						
								4,954				<i>'</i>					377 千円		広報車 1					
	人件費(B) 全体事業質		正職員工				人	372									<u>人</u>			-				
						人	0										千円	-						
			隻(A +	【(A + B)		<i>tt</i>)		5,326 千円		3		5	,008	千円			ţ	5,131	千円					
	一次評価者		戌	務係		評価		A /# T		要性 4		边性	4	達瓦		3	効率性	4		め 方向性	:	現状維持		
	項目 必要性	点検・	評価項目の説明(一次評価者のコメント) 																					
			法的に義務付けられています。 																					
υπш	有効性	点検	検整備をすることにより不備を事前に把握でき、現場活動に支障が出ないようにします。																					
C K	達成度	点検	倹整備をすることにより車両の有効活用が行えます。																					
• A C			場活動に於いて、事故を未然に防ぐため日常的な車両の管理は必要です。																					
TIO	当面の課題	現時,	点では特	に問題	はあり	りません	んが 、	将来的に	は車	両の老杯	化の	問題加	があり	ます。										
0 Z	改 革計 画	計画	画に基づいた車両・機器の更新を行っていきます。																					
	二次評	価者	防署長		総評価	点	А	必要	要性 4	有	边性	4	達瓦	戊度	4	効率性	4	今後	後の方向性	ł	広大·充実			
		評価で 摘事!	1 1	常の点材	食整 億	備をより)徹底	まし、災害	出動	に支障の	無いり無	う維持	寺管理	里に努	らめてく1	ださ	l 1 _°							

事務事業名 公的関与 021 1019 無線設備の管理に関する事務 細事務事業名 2 電話番号 課 名 消防署 係 名 庶務係 089-964-5210 メールアドレス syobo@city.toon.ehime.jp 事業区分 事業運営方法直営・一部委託 実施計画 非該当 事業期間 施設の維持管理 年度 年度 ☑ 期間設定なし 総合計画 政策目標|第1章 地球と共生する快適環境のまち | 政策項目 |6 消防・防災体制の充実 主要施策 (4)消防・救急体制の充実 根拠法令 事業の対象 |消防署が所有する無線設備 定期的に点検を受けることにより、無線設備を常に有効 事業の目的 最終的 今年度 使用できる状態に維持管理します。 超短波無線設備の保守点検及び維持管理 P 活動内容 県内共通波無線設備の保守点検及び維持管理 指標名 計算式又は指標設定理由 単位 平成20年度 平成21年度 平成22年度 最終目標 目標 事務の性質上指標設定になじま ない 実績 成果指標 目標 実績 目標 実績 一般会計 予算費目 会計 費目名 消防 費 平成 年度決算 平成 年度決算 平成 22 年度予算 備 考 20 21 国・県支出金 0 千円 0 千円 0 千円 地方債 0 千円 0 千円 0 千円 直接事業費 その他特定財源 0 千円 0 千円 0 千円 D 0 一般財源 501 千円 501 千円 534 千円 計(A) 501 千円 501 千円 534 千円 正職員工数・経費 0.018 134 千円 0.018 136 千円 0.018 136 千円 人件費(B) 臨時職員工数・経費 0.000 0.000 0.000 0 千円 0 千円 0 千円 全体事業費(A + B) 635 千円 637 千円 670 千円 合 有効性 現状維持 一次評価者 庶務係 必要性 達成度 3 効率性 今後の方向性 4 評価点 項目 評 目 説 価 項 の 明 (一次評価者のコメント) 現場活動において部隊間の連絡を密にすることは事故の防止につながるため、無線設備を常に有効使用できる状態に維持管理する必要があり 必要性 ます。 有効性 無線設備を円滑に運用するために定期的に点検を実施することは有効です。 Н Ε 定期的に保守点検を実施することで、現場活動に支障をきたさないように有効に使用していますが、老朽化により一部の無線機に不具合が生じ C 達成度 る頻度が多くなっています。 効率性 無線設備を円滑に運用するために保守点検を受けることは必要です。 A C 当面の Т ・部の無線設備(無線機)が経年劣化により、不具合が生じる可能性があります。 題 課 Ι 0 改 N 無線のデジタル化が近づいていますので、現時点でのアナログ無線機の新規購入はできないため修繕により対応します。 計 画 合 効率性 二次評価者 消防署長 必要性 有効性 達成度 4 今後の方向性 現状維持 4 4 評価点 二次評価で 日常の点検整備をより徹底し、現場活動に支障の無いよう維持管理に努めるとともに、デジタル化の導入に向けた検討をしてくださ の指摘事項